



プロから学ぶ！思いやりの心と夢へのステップ

6月22日、立花小学校でプロバスケットボールチーム「ライジングゼファーフクオカ」による人権・スポーツ教室が開催されました。この教室は、ライジングゼファーフクオカと県人権擁護委員連合会と共催で、県内各地で行われています。

前半は人権擁護委員によるスポーツと人権を交えた講話が行われ、後半のバスケットボール教室ではスクールコーチと青木龍史選手が登場。青木選手のプレーに子どもたちは盛り上がり、ドリブルやシュートのコツだけでなく、仲間への声かけの方法を学びました。

また、質問コーナーでは地道な努力の重要性など、プロの選手の経験に基づいた言葉に子どもたちは真剣な表情で耳を傾けていました。

全ての人々が平等にスポーツをすることができる権利を持つことや夢に向かって努力する姿勢を学んだ貴重な時間になりました。



▲スポーツを通して心も体もあたたまりました

竹灯籠の光が織りなす天の川

3,000 個の光に願いを込めて



▲約500個の竹灯籠で作られた天の川

7月7日、立花口にある六所神社で新宮町まちづくり活動支援団体「Tachibana All Powers (TAP)」主催「夜の薬師堂 竹灯籠」が開催されました。TAPは立花口地区の竹林整備や地域振興を目的に活動しています。

当日は約3,000個の竹灯籠が織りなす優しい光に、訪れた多くの人が酔いしれました。七夕にちなんで短冊も用意され、願いごとを書いて笹に結びつける家族連れなどで賑わっていました。また隣接する独鈷寺薬師堂では、年に1度の薬師如来の御開帳も行われました。

TAPの副会長である堀田正哉さんは「竹灯籠はもちろん、今後はTAPが担い手となって美味しいお米を作っていきたい。他の地域とさらに協力して、新宮町を盛り上げていきたい」と今後の意気込みを語りました。



パートナーと一体になって！馬術で全日本へ

新宮東中学校3年生の高瀬早葵さんは、パートナーのベンとともに「第33回とびうめ国体記念馬術大会」の小障害飛越A(100cmクラス)に出場し、見事優勝を果たしました。また、日本馬術連盟公認競技の中障害飛越D(110cmクラス)では、以下の成績を収めました。

・第8回桜花ホースショー

2日目：2位、最終日(決勝)：4位

・2026福岡馬事公苑親善馬術大会 3位

これらの公認競技で、満点走行を3回達成し、11月に兵庫県で開催される「第50回全日本ジュニア障害馬術大会」への出場権を獲得しました。高瀬さんは「夢の全日本に向けてベンの体調管理と練習を頑張ります」と語りました。



▲幅のある障害も息を合わせて飛び越えます

中学生による 楽しいおはなし会

6月27日、町立図書館のおはなし会で、新宮中学校の生徒3人が手あそびと絵本の読みきかせを行いました。3人とも初めての参加で緊張した様子でしたが、手あそび歌が始まると、子どもたちの笑顔あふれるおはなし会となりました。

参加した中学生は「緊張したけれど、とても楽しかった。手あそびも親子一緒にしてもらえて嬉しかった」と話していました。

中学生によるおはなし会は、学期に1回、中学校が希望者を募り、交替で行っています。



▲手あそび歌「あたまたびざぼん」を楽しみました

自衛官募集相談員の 委嘱式を行いました

7月6日、町長と自衛隊福岡地方協力本部長と連名で自衛官募集相談員の委嘱式を行いました。池田春幸さん、堤宏介さん、高岩美代子さんは再委嘱で、緒方文香さんは初めての委嘱です。

自衛官募集相談員は、新たに自衛官を志望する本人やその家族の心配事を聞き、入隊後の生活の不安などを解消する役割を担っています。令和10年6月30日までの2年間、地域と自衛隊の懸け橋として活動されます。自衛官相談員のみなさんは「自衛官に興味をもってもらえる人が増えたら嬉しい」と語りました。



▲左2人目から緒方さん、堤さん、池田さん



新宮町の防災活動拠点として―安全功労者内閣総理大臣賞受賞―

新宮東中学校が「令和8年度安全功労者内閣総理大臣表彰」を受賞し、7月1日、首相官邸（東京都）で、新宮東中学校を代表して大島弘光校長が高市早苗内閣総理大臣より表彰状を授与されました。

この賞は、7月1日の「国民安全の日」に合わせ、安全思想の普及徹底と安全水準の向上に顕著な功績のあった団体に対し、その努力を称え、功労を顕彰されるものです。

新宮東中学校では、町の防災活動拠点である「ふれあいの丘公園」に隣接する中学校として、平成31年4月の開校以来、防災学習を基盤として行事などによるさまざまな防災の取り組みを継続的に実施し、持続可能な防災・安全教育を推進してきました。今回の表彰は、これらの取り組みが学校安全の推進に大きく寄与したことが認められたことによるものです。



▲内閣総理大臣より授与された楯と表彰状

練習の成果が花開く！九州大会団体優勝・個人戦3位



▲次の試合も頑張ります！

7月11日～12日、山鹿市カルチャースポーツセンター総合体育館（熊本県）で「第44回九州少年柔道大会」が開催されました。この大会は、各県・各地区の予選を勝ち抜いた代表選手だけが出場できる大会です。

室岡秋桜葉さんは、4年生団体戦（先鋒）と4年生女子軽量級個人戦の代表として出場しました。団体戦では見事優勝、個人戦では3位に入賞を果たしました。

室岡さんは「課題が残る試合もたくさんありましたが、チームのために結果を残すことができてよかったです。これからも練習を頑張ります」と語りました。

静寂の中で熱戦が繰り広げられた囲碁大会

6月27日、そぴあしんぐうで囲碁同好会主催、文化協会共催「第56回新宮町囲碁大会」が開催されました。高校生から93歳まで28人の参加者は4グループに分かれ、日ごろ培った腕前を競いました。奇手、妙手が飛び交う、楽しい大会となりました。

【名人戦】優勝：樋口舜蓮、2位：有山伸司、3位：古賀嵩志

【天狗戦】優勝：宮崎良一、2位：豊福康治、3位：永井幹男

【飛龍戦】優勝：鶴田輝博、2位：北島一夫、3位：森博之

【猛虎戦】優勝：隈井政和、2位：伊藤一、3位：長澤軍平



▲囲碁盤での熱き戦い